九州環境技術創造道場 令和6年度 講義日程表(案)

	程	コマ	時間	第1回 R6.7.12~7.14	第2回 R6.9.6~9.8	第3回 R6.11.8~11.10	第4回 R7.1.17~1.19
	T±	マ	H41 [#]	最終処分場I	土壌汚染・廃棄物処理	最終処分場Ⅱ	新技術、まとめ
1日目		_	/				
		4	13:30	開講式 (13:30-14:00)	1 土壌汚染の現状	1 現地見学及び講義	1 これからの廃棄物管理
		ı		1 環境問題概論 (14:00-15:00) 【伊藤】	│(土壌汚染の現状、メカニズム等、 │ 調査法、対策、新技法) 【新宮原】	┃ ┃・福岡大学資環研	【樋口】
			15:10	2 環境分析	2 地下水汚染	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	2 海面埋立
		2		(廃棄物の分析・処理)	(地下水理、汚染メカニズム、解析例)	・エコタウン企業視察	
	午後		10.50	(内田)	【伊藤】		【島岡】
	1友	3	10.50	3 廃掃法の課題	3 リスクマネジメントおよび土壌汚染 における法的紛争		3 放射性廃棄物 (16:50~17:50)
			18:20	【水口】	(企業リスク・情報開示・土地売買など) 【山本】	【為,田】	【伊藤】
			18:30	4 グループ討議			4 グループ討議 (18:00~19:00)
		4	19:30				【受講生】
			夕食				【文碑工】
2日目	左		8:30	5 廃棄物処理施設の立地とアセスメント	4 演習	2 災害廃棄物の発生源と対応について	5 住民対応とリスクコミュニケーション
		5		7 ± m3	(事例対応、企業リスクマネジメント)	「# nó ★ 什 】	7.4. 白.3
	午前		10:10		【山本】 5 住民環境コミュニケーションのための	【花嶋孝生】 3 しゃ水エ・CS処分場	<u> </u>
	13.3	6	10.10		情報伝達		0 XIII - 100 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
			10.10	【為,田】	【泉】	【加藤】	
		7	12:40	7 埋立地の安定化(1)	6 環境修復	4 最終処分場の適正化	7 受講生によるプレゼンテーションⅡ
		,		【島岡】	【和田】	【宮原】	
			14:20	8 埋立地の安定化(2)	7 廃棄物・汚染土壌処理業	5 廃棄物リサイクルの最先端	※道場で学んだことを活かして、各自、環
		8		【堀井】	【嶋本】	[十年]	境関連(廃棄物)のテーマを設定し、パ ワーポイントを用いてプレゼンテーション
	午後		16:00	9 演習	■ 【『『本』 8 浸出水処理システム		ケーパインドを用いてプレビンテープョン を行う。
	後	9				一古紙リサイクルを事例として一	
			17:30	【堀井】	【堀井】	【藤山】	
		10	17:40	10 佐賀市における脱炭素化の取り組み	9 演習	7 地球温暖化を考える	
			18:40	【江島】	【堀井】	【伊藤】	
			夕食				
3 日 目		11	8:30	1 1 コンポスト化技術 適正技術の視点から	10 土壤汚染最前線	9 ごみ等に起因する悪臭問題	8 最終講義 (ビデオ議義)
	午	' '		適正技術の税点から 【高倉】	【西村】	【柳橋】	(ロテオ語教) 【花嶋 前道場長】
	午 前		10:10	12 まとめ	11 まとめ	10 まとめ	9 最終質疑
		12	11:10	【伊藤】	【伊藤】	【伊藤】	【伊藤】
		=	11.10		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□		
				ガ キ 科 大	/IT FIX	//Υ FIX	

*現地視察 (大阪・京都) 令和6年 10月 17日 (木) ~ 10月 18日 (金) (1泊2日) ※諸事情により、変更の可能性あり。